

礼拝プログラム ※主の導きにより変わる事があります

- 黙祷 御言葉に耳を傾け、心を主に向けましょう。
- *賛美 305番
- *交読文 72番
- *使徒信条 会衆一同
- *頌栄 140番
- 礼拝のための祈り 川合ゆきえ姉妹
- 賛美 304番
- メッセージ 困難な時代の母の信仰(出エジプト記 2:1-10)
- 御言葉を適用する祈り .. 会衆一同
- 賛美 234番
- 献金感謝の祈り パスター
- 報告と歓迎
- *主の祈り 会衆一同
- *祝祷 パスター

祈祷課題

- ・この教会が神の御声を聞いて御心を行う教会となるように
- ・病、貧しさ、悲しみの内にある兄弟姉妹のために
- ・兄弟姉妹達がキリストの香りを豊かに世に放ち、仕事、事業が祝福されるように
- ・主に忠実で御霊に満ちた奉仕者が70名与えられるように
- ・終末の災いに実際に直面している兄弟姉妹の守りのために

祝福の御言葉(下線にご自身のお名前を入れて宣言して下さい)

御霊も同じようにして、弱い_____を助けてくださいます。_____は、どのように祈ったらよいかわからないのですが、御霊ご自身が、言いようもない深いうめきによって、_____のためにとりなしてください。人間の心を探り窮める方は、御霊の思いが何かをよく知っておられます。なぜなら、御霊は、神のみこころに従って、_____のためにとりなしをしてくださるからです。(ローマ 8:26-27)

女がその乳のみ子を忘れて、その腹の子を、あわれまないようなことがあろうか。たとい彼らが忘れるようなことがあっても、わたしは、_____を忘れることはない。見よ、わたしは、たなごころに_____を彫り刻んだ。_____の石がきは常にわが前にある。(イザヤ 49:15-16)

_____の主・イエス様の名前にあって。アーメン。

本日は、母の日である。今回は信仰によって幸いを得たモーセの母ヨケベデについて見てみたい。『レビの家の出のある男が同じレビ人の娘をめぐらした。』(出エジプト 2:1)

それは、とても困難な時代での結婚である。イスラエル人は奴隷とされ、強制労働で搾取され、虐待され、結婚して子供を産んでも、男の子ならナイル川に投げ込まれてしまうという、絶望的な時代である。過酷な労働で搾取され、将来に希望が見いだせない時代は、普通、結婚する事や子供を産む事が億劫になって、人口は減って行くものだという事は、現代日本を生きる若者なら、実感する所であろう。それでもこの男女は結婚し、子供を産み、パロの命令どおりにいのちを消す事は、しなかった。それは、**信仰による**。『信仰によって、モーセの生れたとき、両親は、三か月のあいだ彼を隠した。それは、彼らが子供のうるわしいのを見たからである。彼らはまた、王の命令をも恐れなかった。』(ヘブル 11:23)

時代の王の命令は、いのちを殺す事だったが、この両親は、そんな王の命令を恐れず、むしろ、いのちを守ろうとした。なぜなら、その子のいのちの輝きの美しさ、麗しさを見たからだ。まっつき愛は、恐れを締め出す。(1ヨハネ 4:18) 彼らは、愛の故に、王の命令も恐れなかったのだ。しかし3ヶ月も経つと、さすがに隠しきれなくなったために、彼らは苦渋の決断をする。パピルスで編んだかごを取り、それにアスファルトと樹脂とを塗って、子をその中に入れ、これをナイル川の葦の中においた。この行動は、赤ちゃんを放棄する事とは違う。他の多くの親たちは、パロの命令は絶対だから、今の世情は、男の赤ちゃんは捨てるべし、という流れだから、みんなも赤ちゃんを捨てているから、と、初めから諦めていたのに対し、この両親は、信仰によって、思いを尽くし力を尽くしていのちを守ろうとしたが、それでも自分の力ではどうしようもなくなったから、神様の御手に委ねたのだ。

私達も、時代が時代だから、と、いのちに対し、子育てに対し、あきらめてはいないだろうか。しかし主は、それでも信仰によっていのちにあきらめない人に対しては、祝福と守りを与えられる。

かごにかわいい赤ちゃんを入れて水の上に送り出さなければならない母親の心は、断腸の思いだったろう。水に浮かべたかごに、眼差しを向け、自分の胸に抱いて、自分の乳で養いたかった、成長して行く様を見守りたかった、と思いつつも、彼らの神である主に、赤ちゃんの守りを祈りつつ、見送つたに違いない。母の、子を思う愛以上の愛は、人間には無い。苦しみながら産んだ子供に、自分のいのちを分け与え、その子を見守り、いつも気にかけて、言葉にならないうめきで執り成し、育てる。母とはそういうものである。今、私達を言いようもない深いうめきによって執り成して下さる霊は、聖霊である。(ローマ 8:26-27) 聖霊はいつまでも、どこまでも私達を探り、追いかける。たとえ私達が、罪と汚れにまみれ、死んだかのようになっても、なお深く憐れみ、弁護し、成長して主の御前に立てるまで、守り、育て、執り成すのだ。母の自分の子に対する祈りは、絶大である。主は、母の、子に対する愛については、何者も犯してはならない守りを定められた。主に捧げるいけにえの動物でさえ、生まれてから7日間は母親のそばに置かなくてはならないし(出エジプト記 22:30)、子をその母の乳で煮てはならないとも命じられた。(申命記 14:21) 母は、痛みつつも自らの体を開いて新しい命を生み出し、自らの乳で養い、守り、育てていくものであり、母と子の両方を引き離したり、いのちの養いである乳で子を煮る行為は、いのちを踏みとじる行為なのだ。

主は、その母の執り成す祈りを、聞かれた。主は赤ちゃんをナイルの獣から守り、水に沈める事なく、パロの娘の所へと導いて下さり、しかも、その子を合法的に、自分の乳で養い育てる事が出来るようになり、その報酬さえも、もらえるように、して下さったのだ。

赤ちゃんの親は、一旦は失ったと思っていた子のいのちを、信仰によって、水の中から取り返したのだ。他の多くの赤ちゃん達は、時代がそうだから、という事で死に渡されて行ったが、どのような時代になっても、いのちは主のものである。主は御心のままに人の所に新しいいのちを送り、そのいのちを養うのに必要な物も、力も、全て備えて下さり、いのちを大切にする人には、さらに祝福し、徹底して守られる。困難な時代にあっても、いのちを大切に、主ご自身から、全て必要な養いをいただき、家族の中が和気あいあい、いのちと食べ物と笑いが絶えない家でありますように、イエス様の名前によって祝福します！

横浜天声キリスト教会

礼拝 週報



集会案内

各礼拝はインターネットでライブ中継しております → <http://ustre.am/Ydeh> (Yは大文字)

日曜礼拝

| | |
|--------------|--------|
| 1部礼拝 | 10:30 |
| 食事/フェローシップ | 12:00～ |
| 2部礼拝(韓国語通訳有) | 14:00 |
| 聖書の学び会(雅歌書) | 15:00 |

金曜徹夜祈禱会 21:00～

日々の集会

| | |
|----------------|--------|
| 月～金 早天祈禱会 | 5:00～ |
| 火・木・金 賛美と祈りの集会 | 13:00～ |
| 火～木 夜の祈禱会 | 19:30～ |

水曜集会

| | |
|----|--------|
| 1部 | 13:00～ |
| 2部 | 19:30～ |

アクセス

横浜市営地下鉄・伊勢佐木長者町駅
6番B出口を出てまっすぐ徒歩5分
JR・関内駅より徒歩10分
京急線・日ノ出町駅より徒歩10分

関内駅から伸びる大通公園沿い、
伊勢佐木警察署の向かい対角線上にあり、
1Fがファミリーマートになっております。



聖書メッセージを携帯で
聖書メッセージをメールで
毎日携帯にお届けします。
左記コードを読み込み、
空メールを送信するだけ！



〒231-0058

パスター: 林和也

神奈川県横浜市中区弥生町2-17 ストックタワー大通公園 I -201

TEL/FAX: 045-326-6211

Homepage: <http://voh.plala.jp/>

email: ephes_03-tensei@yahoo.co.jp



モバイルサイト